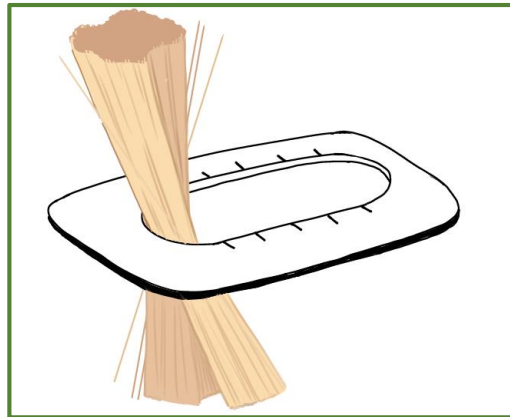
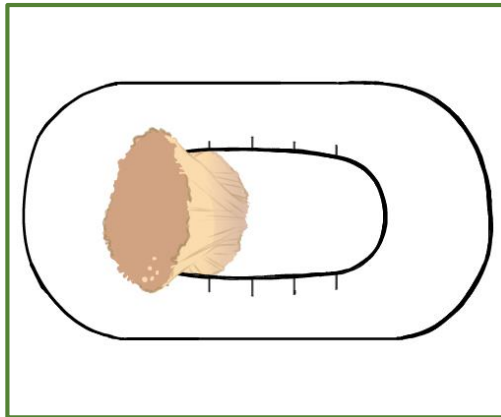


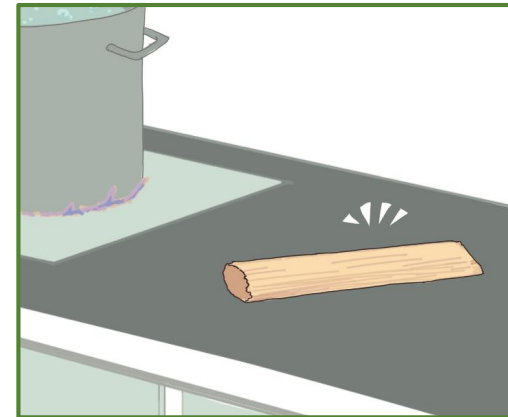
- 既存のパスタメジャー（人数分のパスタを測る器具）使用時に以下のような点を不便に感じていました
 - 計量中にパスタが安定しない（支えていないとバラバラになる）
 - 目盛に合わせて計量しにくい
 - 計量後のパスタを置くスペースが無い（縦向きに保持したい）



バラバラになる



目盛が見つらい



置く場所が無い



これらの問題を解決できるアイデアを考案しました

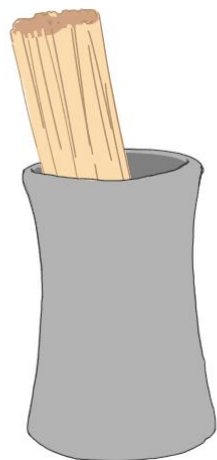
- 調査した既存製品の特徴
 - くりぬかれた穴の縁に目盛がふられている／計量用の穴がある
 - 計量中のパスタを横向きに置くことができる



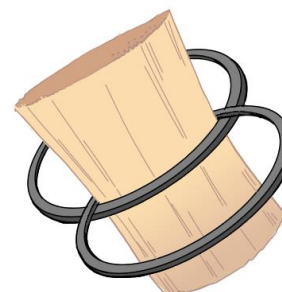
- 解決手段として、パスタの新しい計量方法を考案しました
- 問題解決のために意識した点
 - パスタを縦に保持できること（スペースの確保・安定性）
 - 人数分のパスタを挟み込んで計量できること（計量方法の改善）

－保持方法－

差し込む
立て掛ける
など...



★挟みこんで
計量する方法（例）



－計量方法－

クリップ
リング
など...

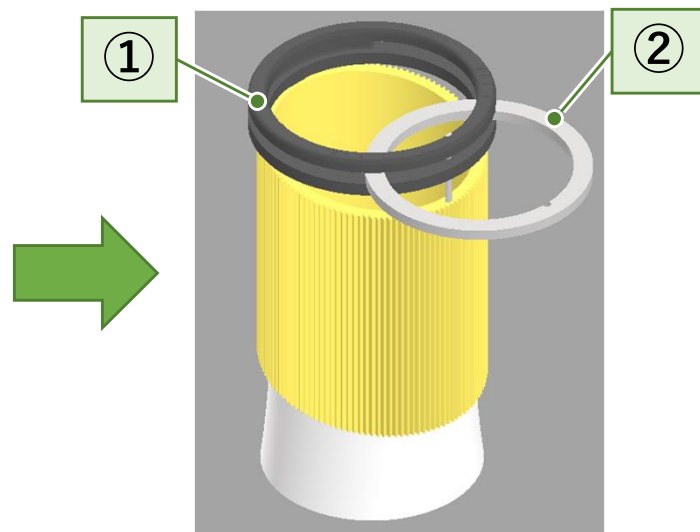
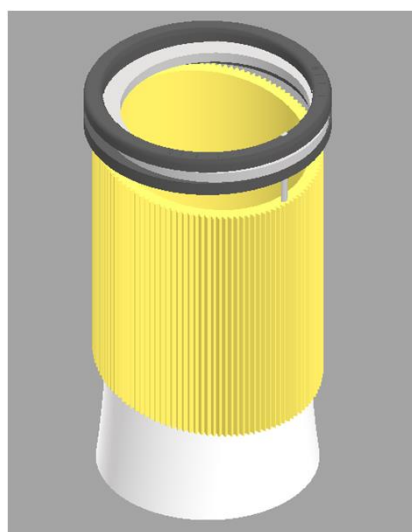
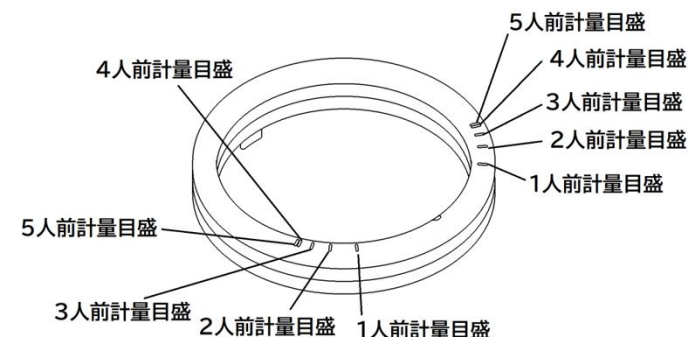
作品名：パスタメジャー

- 今回の製作を進めるにあたって、既存の製品の調査を行いました
- 単純な検索のみでは漏れが生じてしまうため、J-PlatPatを用いて検索をしました（※印参照）
- 検索ワードはパスタメジャー・計量器など
- 検索結果より最も近い分類は“計量カップ及び計量スプーン”でした
 - Dターム(日本意匠分類)：J1-251
- 更にパスタを挟みこむ部分の面積計算や、ロングパスタが倒れない程度の容器の高さの調査などを行いました

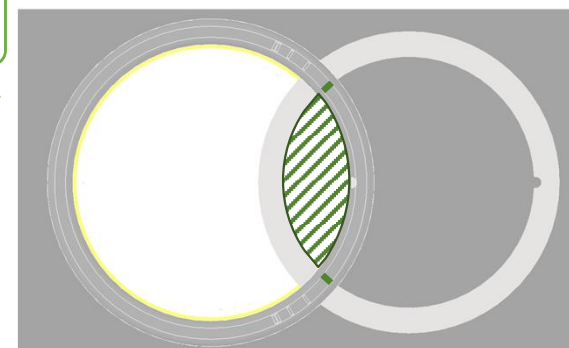
※ 特許情報プラットフォーム | J-PlatPat [JPP]

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

- 今回はパスタメジャーを作成しました
 - パスタメジャー：人数分のパスタを測る調理器具
- ①にある左右一対の目盛に合わせて②をずらし、構成される楕円葉形の面積でパスタを計量します
- 1～6人前まで計量できます
(部品②の円の面積が6人前分)
- 計量部 (①+②) と容器を組み合わせてパスタを縦に保持できるようにしました



例



●：1人前用パスタ分の面積

作品名：パスタメジャー